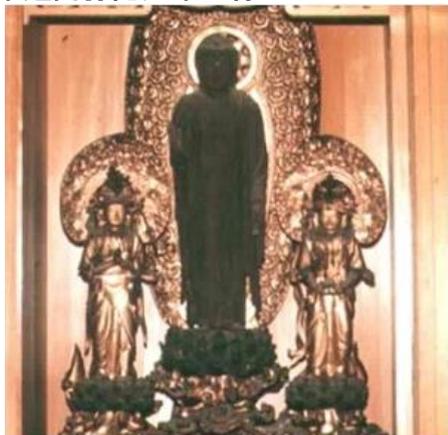


木造阿弥陀如来立像



指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうあみだによらいりゅうぞう
所在地	岡山市北区川入 真如院
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	像高65cm。檜材の寄木造。面相は端正な中にやや穏やかさを含み、すっきりとした印象。後頭部内側の銘により、鎌倉時代の宝治2年(1248)に開眼されたことが分かる。また備中の豪族賀陽氏の名がみえるなど、寺の遍歴を物語る資料としても貴重な仏像である。
アクセス方法	JR庭瀬駅から車で10分／バス「中国大学前」から徒歩10分
公開状況	9月18日のみ公開(11～13時、無料)。その他は事前連絡が必要。[問い合わせ先]086-293-2632(真如院)
設備	トイレ  駐車場 
備考	